

令和2年度 救急救命処置訓練を実施しました！

富山市消防局では、通信指令課員の119番通報受信時の情報収集能力と口頭指導技術、救急隊員の現場活動における対応能力向上のため、各種救急事故を想定した対応訓練を毎年実施しています。

訓練は、119番通報の受信から始まり、傷病者を救急搬送するまでの一連の活動を行い、通信指令課員と救急隊が検証医と検証員から評価を受け、参加者でディスカッションを実施しました。

- 日時 令和2年9月9日(水)・10日(木) 9時00分～12時30分
- 場所 富山市消防局 1階 車庫内
- 参加者 富山市消防局 救急隊16隊、通信指令課員、延べ114名
- 検証医 富山大学附属病院 救急科 科長 若杉 雅浩 医師
富山県立中央病院 救命救急センター科 部長 松井 恒太郎 医師



救急隊員は出動時、新型コロナウイルス感染防止対策のため、感染防止衣上下やヘルメット、ゴーグル等を装着しています。

◆ 富山市消防局では、救急隊員の資質向上と更なる現場活動能力のレベルアップを目指し、市民の生命・身体・財産を守るため今後も訓練を重ねていきます。